

まちにチカラを

Partners

地域活性化起業人

町では、都市部の企業から人材を派遣してもらい、専門的な知見を活かして地域課題の解決に取り組む「地域活性化起業人」を活用しています。現在、町で活躍している心強いパートナーを紹介します。



ANAあきんど
山内 輝さん

やまうち あきら

1971年12月20日生まれ。札幌市出身。大手私鉄系旅行会社を経て2000年、ANAグループに入社。主に旅行会社への営業、WEB担当、地域創生など担当。

一現在取り組んでいることを教えてください

ふるさと納税における昨年度実績の約3億円の分析を行い、強みと弱みを抽出し、強みのさらなる伸長策の立案やリスク低減策の提案、また、新規返礼品開発やプロモーション策の提言を行っています。直接、生産者や事業者に向い、協力要請などコミュニケーションをとるように心掛けています。

一他分野はどうでしょうか

主な取組は道の駅あぶたの売上増です。具体的には小川商店の協力でウニを使用したレストランメニューの開発やイベント実施を進めています。地元の皆さんが食べに来られるメニューをつくりたいですね。

また、お肉屋さんなどのソーセージをタネラボトーヤが新規開発したパンで挟んだホットドッグ「タドラボドック」も開発しました。1+1が2以上の価値を生む仕事がしたいです。

一町では農業や観光も盛んです

JAとうや湖の協力で札幌、千歳の3カ所のホテルに雪蔵貯蔵のジャガイモや長芋などを使ってもらいました。また、ANAクラウンプラザホテル札幌では「ディスカバリー洞爺」を開催し、1カ月間に渡ってレストランのランチメニューで町産の野菜やとうや湖和牛、塩な



どを使って町の食材を感じてもらえる機会を創出できました。

観光では、宿泊数を伸ばしてもらえる施策として、ぐるっと彫刻公園の活用やジオパークのさらなる認知拡大など観光体験者拡充を目的としたプロモーション活動の計画を策定し、目的達成を目指しています。

一まちづくりのアイデアはありますか

訪町者向けに飲食店や観光施設などをまとめてDX化したポータルサイトの構築や、町内における未来の移動手段など、町民、訪町者共に有益なまちづくりの基盤となる考え方を提言しています。

一洞爺湖町の魅力は何だと思いますか

農業、漁業の1次産業があり、福祉関連事業への雇用も多いことです。温泉、ジオパーク、各種イベントなど国内外に発信できる魅力が多く、可能性しかないと感じています。人流を増加させ、観光体験を味わってもらい、地元で収穫されたものを食し宿泊する。そして、このまちの魅力を知った人が移住定住を考える。全ての産業が底上げされ、面となれば今まで以上に魅力的なまちに変貌すると思っています。

一今後の意気込みを教えてください

現在取り組んでいることの結果を出すことは当然ですが、大きなテーマとして町民の皆さんが「便利で魅力的なまちだよ」と町内や観光で来る人々に自慢できるような「先進的で稼げるまちづくり」のグランドデザインを提言していきたいと思っています。

東奔西走

洞爺湖町合併20周年を記念して小学生の絵画コンクールを行いました。町のどこを、どう見ているのか伺い知れたようでとても刺激になりました。入賞作品は、役場で配布している記念誌でご覧いただけます。(D.Y)

2025年は、地域活性化企業人の着任や北海道科学大学との協定締結など、まちの魅力の発信に向け取り組んできた1年でした。今後も新しいことに挑戦し、洞爺湖町の魅力がより広く伝われば良いと思います。(Y.A)

町公式LINEを友だち追加！

イベントや防災など様々な情報に加え、フルカラー版広報紙もご覧いただけます！

